

| | |
|------------------|---|
| Title | 考古学・民俗学研究室の海外調査 |
| Sub Title | |
| Author | 江坂, 輝弥(Esaka, Teruya) |
| Publisher | 三田史学会 |
| Publication year | 1975 |
| Jtitle | 史学 (The historical science). Vol.47, No.1/2 (1975. 12) ,p.132- 132 |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | 余白録 |
| Genre | Journal Article |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19751200-0132 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

余 白 録

考古学・民族学研究室の海外調査

昭和五〇年度科学研究費補助金 海外学術調査費の交付を得て、八月七日東京を出発、九月末まで五〇余日にわたって、ソロモン群島レンネル島の第二次調査がおこなわれた。ナンバーは代表 江坂輝弥以下、伊藤清司、近森正など塾研究室員のほか、聖マリアンナ医科大学助教(塾文学部非常勤講師)小片丘彦、同医科大学助手吉田俊爾、東海大学講師高山純氏など八名で、考古学、民族学、人類学方面の調査で、一九四九年の第一次調査で解明し得なかつた多くの問題の中で、種々と、解明の糸口を把握できたものもあり、一応の成果を達成することができた。

今回も現地の三井金属駐在員の上田俊郎氏始め、ソロモン政庁関係機関の絶大な協力を得、レンネル島における三井金属株式会社の宿泊施設などの供与を受けた。三井金属始め関係諸機関の好意に対し、心から謝意を表するものである。

(江 坂 輝 弥)